

PHILIPS

インイヤ
イヤホン

5000 シリーズ

TAPN505



取扱説明書

www.philips.com/support に製品を登録して
サポートを受けてください

目次

1	安全上のご注意	2	7	登録商標	11
	聴く際の安全性	2		Bluetooth	11
	一般情報	2		Siri	11
				Google	11
2	Bluetooth インイヤー・ヘッドホン	3	8	よくある質問	12
	同梱品	3			
	その他の機器	3			
	Bluetooth ワイヤレス・ヘッドセットの概要	4			
3	始めましょう	5			
	ヘッドホンを充電	5			
	お持ちのスマートフォンとヘッドホンをペアにします	5			
4	ヘッドホン使用する	6			
	Bluetooth 対応機器にヘッドセットを接続する	6			
	ANC に接続 (アクティブノイズ除去)	6			
	飛行機のオーディオシステムに接続する	7			
	通話と音楽を操作する	7			
5	仕様	8			
6	注意	9			
	法令順守宣言	9			
	古い製品およびバッテリーを廃棄する	9			
	EMF の順守	9			
	環境情報	10			
	法令順守の注意	10			

1 安全上のご注意

一般情報

聴く際の安全性



⚡ 危険

- 聴覚の損傷を避けるため、大音量でヘッドホンを使用する時間を制限し、ボリュームを安全なレベルに設定してください。ボリュームが大きいくほど、安全なリスニング時間は短くなります。

ヘッドセットを使用する場合は、必ず次のガイドラインに従ってください。

- 適切な時間、適切なボリュームで聴いてください。
- 聴覚に合うようにして、ボリュームを続けて上げないように注意してください。
- 周囲の音が聞こえなくなるほどボリュームを大きくしないでください。
- 危険な可能性がある状況では、注意するか、一時的に使用を中断する必要があります。
- イヤホンとヘッドホンからの過度な音圧により、難聴になる場合があります。
- 運転中の両耳を覆うヘッドホンの使用はお勧めできません。地域によっては違法になる場合があります。
- 安全のために、通行中は気を散らす音楽や通話、またはその他の危険な可能性のある環境を避けてください。

損傷または故障を避けるために：

! 警告

- ヘッドホンを過度の熱に当てないでください
- ヘッドホンを落とさないでください。
- ヘッドホンは水滴または水しぶきに当てないものとします。
- ヘッドホンを水没させないでください。
- アルコール、アンモニア、ベンジン、または研磨剤を含むいかなる洗浄剤も使用しないでください。
- 掃除が必要な場合は柔らかい布を使用し、必要な場合は最低限の量の水または薄めたマイルドな石けんで湿らせて、本製品を掃除します。
- 組み込まれたバッテリーには日光、火、または類似した過度の熱を当てないものとします。
- 電池の誤った取り外しをした場合は、爆発の危険があります。同一、または同じタイプのバッテリーのみを取り替えてください。

操作中および保管時の温度と湿度について

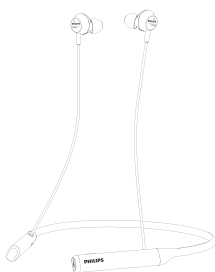
- 保管温度は、-20°C (-4°F) から50°C (122°F) の間 (最大相対湿度90%) の場所にしてください。
- 動作温度は、-10°C (14°F) から50°C (122°F) の間 (最大相対湿度90%) です。
- 高温または低温状況ではバッテリー寿命が短くなることがあります。

2 Bluetoothインイヤー・ヘッドホン

ご購入おめでとうございます。そして、Philips によるこそ! Philipsが提供するサポートのメリットを最大限に受けるには、本製品を www.philips.com/welcom に登録してください。このフィリップスのインイヤー・ヘッドホンでは、次のことができます。

- 便利なワイヤレスのハンズフリー通話を楽しむ。
- ワイヤレスで音楽を楽しみ、コントロールする。
- 通話と音楽を切り替える。

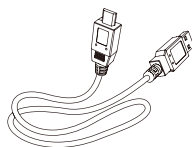
同梱品



Philips Bluetoothインイヤー・ヘッドホン
TAPN505



交換可能なゴム製イヤーキャップ x3ペア



USB充電ケーブル(充電用のみ)



マイクロUSBプラグ付きオーディオケーブル

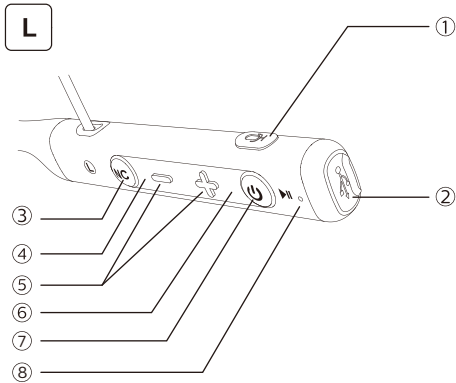



クイック・スタート・ガイド

その他の機器

Bluetooth対応で、ヘッドセットと互換性がある(8ページの「仕様」をご覧ください)スマートフォンまたは機器(例 ノートパソコン、PDA、Bluetoothアダプター、MP3プレーヤーなど)。

Bluetoothワイヤレス・ヘッド セットの概要



- ① 音声アシスタントボタン
- ② マイクロUSB充電スロット
- ③ ANCオン/オフ/環境音ボタン
- ④ ANCオン/オフ/環境音LEDインジケータ
- ⑤ 音量/トラック調整ボタン
- ⑥ LEDインジケータ
- ⑦  (電源オン/オフ/ペアリング)
- ⑧ マイク

3 始めましょう

ヘッドホンを充電

注

- 初めてヘッドセットを使用する前に、最適なバッテリー容量と寿命にするために、ヘッドセットを充電ケースに入れ、バッテリーを3時間充電します。
- 何らかの損傷を避けるため、オリジナルのUSB充電ケーブルを使用してください。
- 充電するためにヘッドセットを接続するとヘッドセットの電源が切れるので、ヘッドセットを充電する前に通話を終わらせてください。

充電ケース

次のスロットまたはポートに、付属のUSB充電ケーブルを接続してください：


- ヘッドホンのマイクロUSB充電スロット、および
 - コンピューターの充電/USBポート。
- ↳ 充電中はLEDが赤色に変わり、ヘッドホンがフル充電されると電源が切れます。

ヒント

- 通常、フル充電には2時間かかります。

お持ちのスマートフォンとヘッドホンペアにします

初めてスマートフォンでヘッドホン进行操作する前に、スマートフォンとペアにしてください。ペアリングに成功すると、ヘッドホンとスマートフォン間に独自の暗号化されたリンクが確立されます。本ヘッドホンは直近の8つの機器をメモリーに保存します。8つ以上の機器をペアにしようとすると、1番最初にペアになった機器が新しい機器に置き換えられます。

- ヘッドホンがフル充電され、電源がオフになっていることをご確認ください。
- 青色と赤色のLEDが  交互に点滅するまで5秒間押し続けます。
↳ ヘッドホンは5分間ペアリングモードのままです。
- スマートフォンの電源が入っており、Bluetooth機能が有効になっていることを確認します。
- お持ちのスマートフォンとヘッドホンペアにします。詳細情報については、お持ちのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。

以下の例はスマートフォンと本ヘッドホンペアにする方法を示しています。

- お持ちのスマートフォンのBluetooth機能をアクティブにして、**Philips PN505**を選択します。
- 指示された場合は、ヘッドセットのパスワード「0000」（ゼロ4個）を入力します。これらのスマートフォンがBluetooth 3.0以降に対応している場合、パスワードを入力する必要はありません。



Philips PN505

4 ヘッドホン使用する

Bluetooth対応機器にヘッドセットを接続する

- 1 お持ちのスマートフォン/Bluetooth対応機器の電源を入れます。
- 2 ヘッドホンの電源を入れるには、電源ボタンを押し続けてください。
 - ↳ 青色LEDが3秒間点灯します。
 - ↳ ヘッドホンは最後に接続したスマートフォン/Bluetooth対応機器に自動的に再接続されます。最後のものが使用できない場合、ヘッドホンはペアリングモードになります。

ヒント

- ヘッドホンをオンにした後でスマートフォン/Bluetooth対応機器をオンにするか、Bluetooth機能を有効にした場合は、ヘッドホンとスマートフォン/Bluetooth対応機器を手動で再接続する必要があります。

注

- ヘッドホンが5分以内にどのBluetooth対応機器とも接続できない場合は、ANCがオフまたはアイドルモードのときは、バッテリー寿命を節約するため、自動的に電源が切れます。

ANCに接続(アクティブノイズ除去)

ANCを有効にする

- ノイズ除去を有効にするには、ANCボタンを1回押します。

- ANCボタンを1回押すと、ノイズ除去が無効になります。

ヒント

- ANC機能が不要な場合は、ANCボタンをオフにして、通話を継続するか、音楽を聴きます。

環境音モードを有効にする

- ANCボタンを1回押すと、環境音が有効になります。
- ANCボタンを1回押すと、環境音が無効になります。
 - ↳ ANC機能は自動的にオン/オフ/環境音になります。

注

- 環境音は、ANCも有効になっている場合にのみ有効にできます。

ANC LEDインジケータースの状態

ヘッドホンの状態	インジケータース
ANC はオンです	白色LEDが点灯します。
ANC はオフです	白色LEDが消灯します。
環境音	白色のLEDがゆっくり点滅します。

有線接続

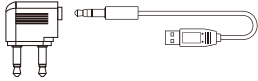
付属のオーディオケーブルでヘッドホンを使用することもできます。オーディオケーブルを使用する前に、ヘッドホンの電源が入っていることを確認します。付属のオーディオケーブルをヘッドホンと外部オーディオ機器に接続します。

ヒント

- 有線接続モードを使用すると、ファンクションキーは無効になります。

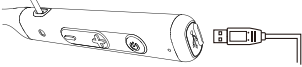
飛行機のオーディオシステムに接続する

- 1 オーディオケーブルをプレーンアダプターに接続します。



- 2 飛行機の座席のデュアル出力ジャックにアダプターを挿入します。

- 3 オーディオケーブルをヘッドホンに接続します。



注

- 飛行機のオーディオシステムに接続する際は、ヘッドホンをオンにする必要があります。

通話と音楽を操作する

オン/オフ

タスク	ボタン	操作
ヘッドホンをオンにします。	オン / オフ 音楽 / 電話コントロール	5 秒間押し続けてください。
ヘッドホンをオフにします。	オン / オフ 音楽 / 電話コントロール	5 秒間押し続けてください。 → 青色 LED が 1 秒間点滅し、フェードアウトします。

ミュージック・コントロール

タスク	ボタン	操作
音楽の再生または一時停止。	オン / オフ 音楽 / 電話コントロール	1 回押しします。

音量調整	+/-	1 回押しします。
次のトラック。	+	長押しします。
前のトラック。	-	長押しします。

通話のコントロール

タスク	ボタン	操作
電話に出る / 切る	オン / オフ 音楽 / 電話コントロール	1 回押しします。
通話中に通話相手を切り替える	オン / オフ 音楽 / 電話コントロール	2 回押しします。

他のヘッドホンのインジケーター状態

ヘッドホンの状態	インジケーター
本ヘッドホンがスタンバイモードの間、または音楽を聴いている間でも、ヘッドホンは Bluetooth 対応機器に接続できます。	青色 LED が点灯します。
ヘッドホンはペアリングの準備ができています。	LED が青色と赤色で交互に点滅します。
ヘッドホンはオンですが、Bluetooth 対応機器に接続されていません。	接続ができない場合、青色と赤色の LED が素早く点滅し、8 分以内にヘッドホンの電源が切れます。
バッテリー残量レベル少。	赤色 LED が点滅し、電源が切れます
バッテリーはフル充電されています。	赤色 LED が消灯します。

音声アシスタント

タスク	ボタン	操作
音声アシスタントを起動	音声アシスタント	長押し

5 仕様

- 音楽再生時間 — Bluetooth接続時にANCが有効になっている場合:9時間 | Bluetooth未接続時のANC9時間
- 通話時間 — Bluetooth接続時にANCが有効になっている場合:9時間 | Bluetooth未接続時のANC9時間
- スタンバイ時間 — 120時間
- 充電時間:2時間
- 再充電可能リチウムポリマー・バッテリー (180mAh)
- Bluetoothバージョン:5.0
- 互換性のあるBluetoothプロファイル:
 - HSP (ハンズフリープロファイル-HFP)
 - A2DP (高度なオーディオ配布プロファイル)
 - AVRCP (オーディオビデオリモートコントロールプロファイル)
- サポートされているオーディオコーデック:SBC
- 周波数帯域:2.505~2.480GHz
- トランスミッター出力:10 dBm未満
- 操作可能範囲:最大10m(33フィート)
- デジタルエコー&ノイズリダクション
- 自動電源オフ
- 充電用マイクロUSBポート
- SBCに対応
- バッテリー残量少の警告:使用可能

注

- 仕様は予告なしに変更されることがあります。

6 注意

法令順守宣言

これにより、飛生(香港)控股有限公司(MMD Hong Kong Holding Limited)はこの製品が指令2014/53/EUの必須条件および他の関連条項を順守していることを宣言します。
www.p4c.philips.comで法令順守宣言を確認することができます。

古い製品およびバッテリーを廃棄する



お持ちの製品は高品質材料と部品で設計・製造されており、リサイクルや再利用が可能です。



製品のこの記号は、本製品が欧州指令2012/19/EUの対象として含まれることを意味しています。



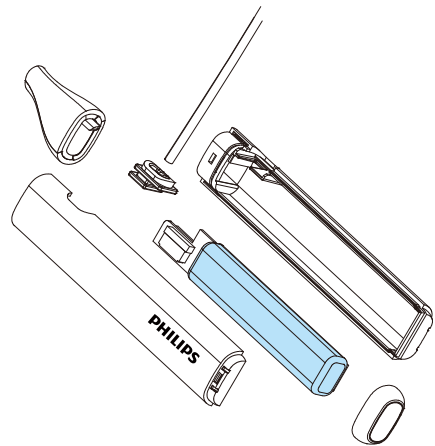
この記号は、本製品が通常の家ごみには廃棄できない、欧州指令2013/56/EUの対象として含まれる内蔵再充電可能バッテリーを含んでいることを意味しています。正式な回収場所、または専門家が再充電可能バッテリーを取り外してくれる、Philipsサービスセンターに製品を持って行くことを強くお勧めします。

電気、および電子製品と再充電可能バッテリー用の、地元の分別ゴミ収集システムについて知っておいてください。地元の規則に従い、絶対に本製品と再充電可能バッテリーを通常の家ごみに廃棄しないでください。古い製品と再充電可能バッテリーの正しい廃棄は環境と人体の健康への悪い結果を防ぐことに役立ちます。

組み込まれたバッテリーを取り外す

居住している国に電子製品用の収集/リサイクルシステムがない場合、ヘッドホンを廃棄する前にバッテリーを取り外し、リサイクルすることにより、環境を保護することができます。

- バッテリーを取り外す前に、ヘッドホンが充電ケースに接続されていないことを確認します。



EMFの順守

本製品は、電磁場への曝露に関して適用されるすべての規格および規制に準拠しています。

環境情報

不要なパッケージはすべて省略されています。段ボール(箱)、発泡スチロール(緩衝材)、ポリエチレン(袋、保護用発泡シート)の3つの素材にパッケージを簡単に分離できるようにしています。

システムは、専門の企業によって分解された場合にリサイクルおよび再利用できる材料で構成されています。梱包材、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄に関する地域の規制を順守してください。

法令順守の注意

機器はFCCルール、パート15に準拠しています。操作は以下の2つの条件に従うものとします:

1. この機器は有害な干渉の原因とはならず、
2. この機器は、望まない操作の原因となる可能性がある干渉を含む、受信されたいかなる干渉も受け入れる必要があります。

FCCルール

この装置はFCCルールのパート15に基づいて、クラスBデジタル機器のリミットに適合するように試験され、確認されています。このリミットは、住宅での設置において有害な干渉から適切に保護するために設定されています。この装置を製造し、使用すると無線周波数エネルギーを放出する可能性があり、説明書に従って設置、使用しない場合は無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。

しかし、特殊な設置状況においては、干渉が生じないという保証はありません。この機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす(機器の電源をつけたり消した

りすれば確認できます)場合、ユーザーは以下の1つまたは2つ以上の方法により、干渉の排除を試行することが推奨されます。

- 受信アンテナの位置または方向を変える。
- 装置とレシーバー間の距離を空ける
- レシーバーが接続されている回路とは異なる回路上のコンセントに装置を接続する。
- 販売店または熟練したラジオ/TV技術者に相談する。

FCCの放射線被曝についての表明:

この装置は、制御されていない環境において規定されたFCCの被ばく限度に準拠しています。

このトランスミッターは、いかなる他のアンテナまたはトランスミッターとも一緒に設置または操作してはいけません。

警告: 決まりを順守させる責任のある当事者に明確に認められていない改変や改造を行うと、ユーザーのこの装置の操作権限が無効になることに、ユーザーは注意してください。

カナダ:

この機器には、カナダのイノベーション、科学、経済開発のライセンス免除RSSに準拠するライセンス免除送信機/受信機が含まれています。操作は以下の2つの条件に従うものとします:(1) この機器は有害な干渉を生じてはならない、および(2) この機器は好ましくない操作を引き起こす可能性がある干渉を含めて、必ず受信した干渉を全て受け入れなければならない。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

ICの放射線被曝についての表明:

この装置は、制御されていない環境において規定されたカナダの被曝限度に準拠しています。

このトランスミッターは、いかなる他のアンテナまたはトランスミッターとも一緒に設置または操作してはいけません。

7 登録商標

Bluetooth

Bluetooth®のワードマークとロゴはBluetooth SIG, Inc.の所有する登録商標であり、飛生(香港)控股有限公司(MMD Hong Kong Holding Limited)によるこの商標のいかなる使用もその許可を得ています。他の商標および商標名は各所有者に属します。

Siri

Siriは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

Google

GoogleおよびGoogleロゴは、Google Inc.の登録商標です。

8 よくある質問

Bluetoothヘッドセットの電源が入りません。

バッテリー残量が少なくなっています。ヘッドセットを充電します。

Bluetooth対応機器とBluetooth対応ヘッドセットをペアにできません。

Bluetoothが無効になっています。Bluetooth対応機器のBluetooth機能を有効にして、ヘッドセットの電源を入れる前にBluetooth対応機器の電源を入れてください。

ペアリングがうまくいきません。

- 両方のイヤホンを充電ケースに入れます。
- 以前に接続したBluetooth対応機器のBluetooth機能が無効になっていることを確認します。
- Bluetooth対応機器で、Bluetoothリストから「Philips SHB2505」を削除します。
- ヘッドセットをペアリングする(6ページの「はじめてヘッドセットとBluetooth対応機器をペアリングする」を参照してください)。

ペアリングをリセットする方法。

両方のヘッドセットを充電ケースから取り出します。両方のヘッドセットのマルチファンクションボタンを2回押して、LEDインジケータが白色に変わるまで約10秒間待ちます。ペアリングが成功すると、「接続済み」、「左チャンネル」、「右チャンネル」と聞こえます。

Bluetooth対応機器上でヘッドセットを見つけることができません。

- ヘッドセットが以前ペアにした機器と接続されている可能性があります。接続されている機器の電源を切り、電波の届かない場所へ移動させてください。
- ペアリングがリセットされていた、またはヘッドセットが以前の機器とペアになっていた可能性があります。取扱説明書に記載されている通りにヘッドセットとBluetooth対応機器を再度ペアにしてください。(6ページの「はじめてヘッドセットとBluetooth対応機器をペアリングする」を参照してください)。

BluetoothヘッドセットがBluetoothステレオ対応スマートフォンに接続されていますが、スマートフォンのスピーカーからしか音楽が再生されません。

お持ちのスマートフォンの取扱説明書をご参照ください。ヘッドホンを通じて音楽を聴くようにしてください。

オーディオ品質が貧弱で、バリバリというノイズが聞こえます。

- Bluetooth機器が、電波の届かない場所にあります。ヘッドセットとBluetooth対応機器の距離を縮めるか、間にある障害物をどけてください。
- ヘッドセットを充電します。

スマートフォンからのストリーミングが非常に遅い時に、オーディオ品質が貧弱になります。または、オーディオ・ストリーミングが全く機能しません。

お持ちのスマートフォンが(モノ)HSP/HFPをサポートするだけでなく、A2DPもサポートし、BT4.0×(またはそれ以上)互換であることを確認します(10ページの「技術データ」を参照)。



Philips および Philips Shield Emblem は Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、許可を得て使用しています。この製品は飛生（香港）控股有限公司（MMD Hong Kong Holding Limited）またはその系列会社の一つによって製造・販売されており、飛生（香港）控股有限公司（MMD Hong Kong Holding Limited）はこの製品に関する保証人です。

UM_TAPN505_00_ JP_V1.0

